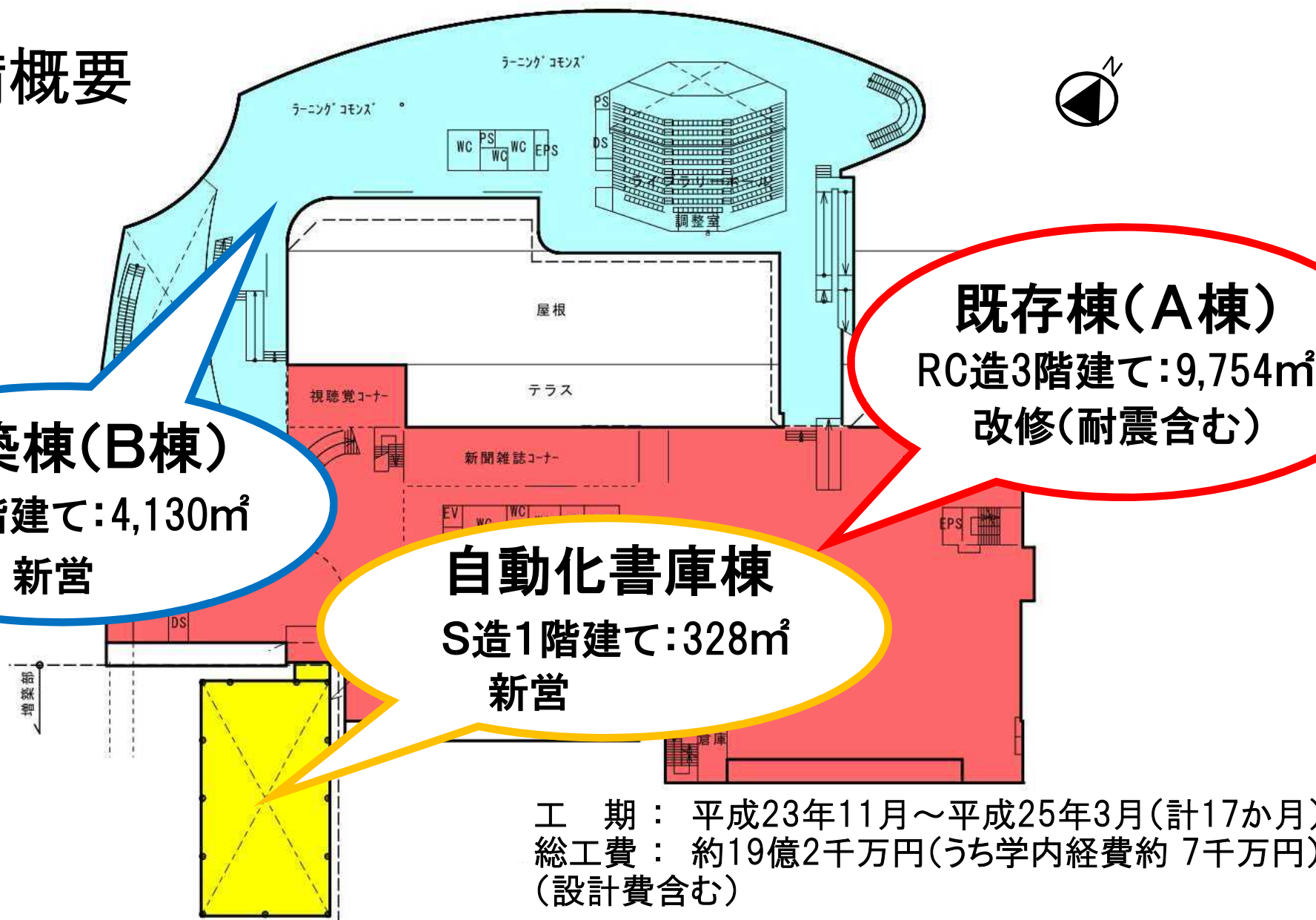


国立大学法人等施設整備に関する検討会

～新潟大学中央図書館 整備事例～

平成28年5月13日(金) 文部科学省文教施設企画部会議室

1. 整備概要

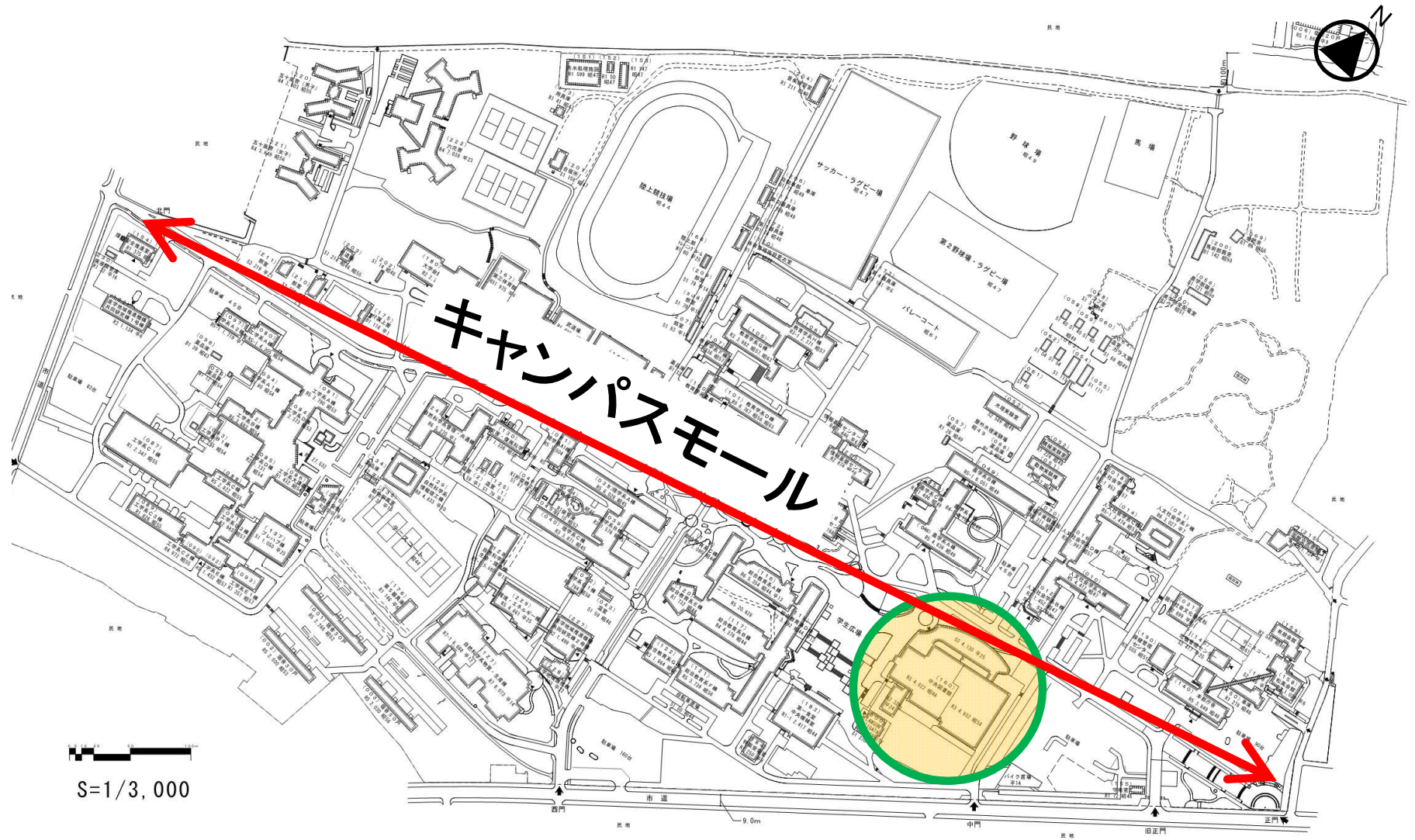


増築棟(B棟)
S造3階建て:4,130㎡
新営

既存棟(A棟)
RC造3階建て:9,754㎡
改修(耐震含む)

自動化書庫棟
S造1階建て:328㎡
新営

工期：平成23年11月～平成25年3月(計17か月)
総工費：約19億2千万円(うち学内経費約7千万円)
(設計費含む)



五十嵐団地配置図



配置構成



整備前



整備後

外 観

2. 整備目的

新潟大学第二期中期目標・中期計画にて

「双方向型学習支援により、学生の主体的に学習を支援する施設・システムを整備・充実させる」

新潟大学学術情報基盤機構にて

「共同的・自主的な学習を行うための快適さに配慮したマルチメディアスペースを附属図書館に整備する」



従来の図書館機能 + アクティブラーニングスペースの充実を図る

3.見込まれる効果(概算要求時)

- ① 学生自らの自立的な学習習慣を育てる
- ② 学生同士等の交流により得られる教育効果
- ③ 学生だけでなく、教職員を含めての教育力の向上
- ④ 入館者の増加(約60万人を想定)

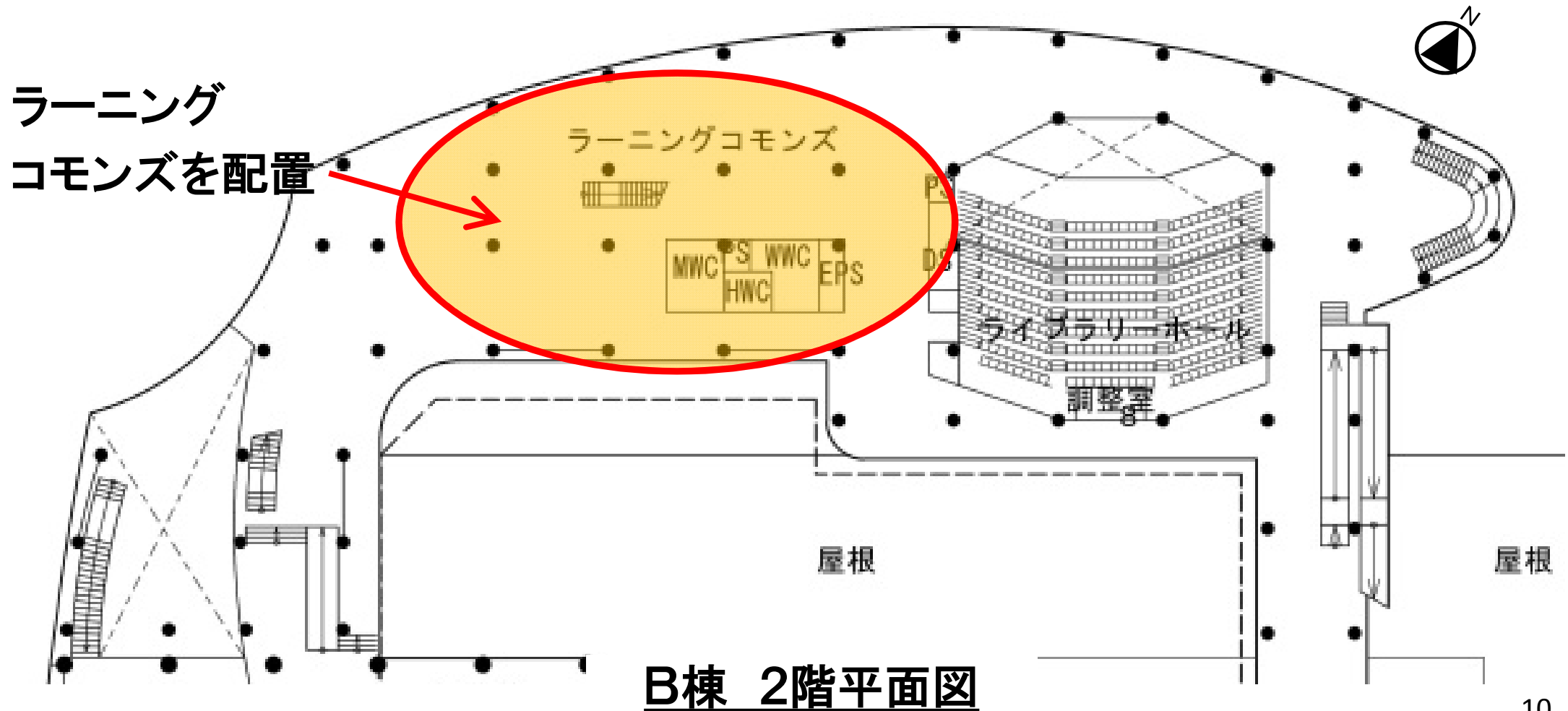
4.整備コンセプト

- ① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」
- ② 「アーカイブ機能の強化・拡充」
- ③ 「インフォメーションラウンジ機能の強化・拡充」
- ④ 「ハイブリッド図書館の実現」
- ⑤ 「図書館機能の再生」

5. 整備コンセプトに対する事例

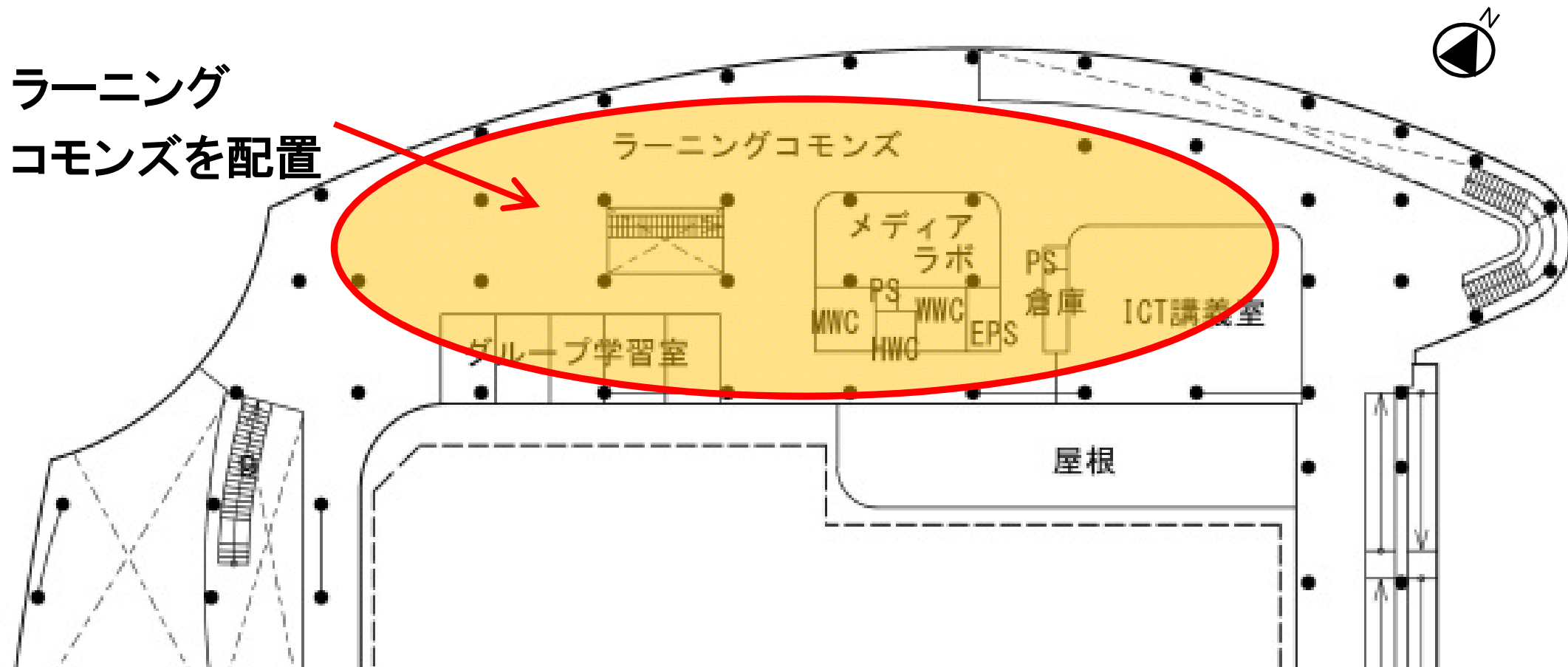
- ① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」
- ② 「アーカイブ機能の強化・拡充」
- ③ 「インフォメーションラウンジ機能の強化・拡充」
- ④ 「ハイブリッド図書館の実現」
- ⑤ 「図書館機能の再生」

① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」



① 「ラーニングcommons機能の強化・拡充」

ラーニング
commonsを配置



B棟 3階平面図

① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」

【整備前】



狭い自主学習スペース

① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」

【整備後】



拡充された自主学習スペース



プレゼンやグループ活動にも利用可能

① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」

【ラーニングコモンズ機能】



スピーキングブース



外国語学習支援スペース

① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」

【ラーニングコモンズ機能】



ICT講義室



メディアラボ

① 「ラーニングコモンズ機能の強化・拡充」

【ラーニングコモンズ機能】



グループ学習室